



学校統合だより

令和6年3月1日

子どもたちの交流がスタート



よつばとつばき
たくさん食べてくれた！

統合に向けて鹿骨小と松本小の子どもたちの交流が始まりました。令和6年2月、両校の1年生と2年生が松本小で暮らすヤギの双子・よつばとつばきとの触れ合いや、「ドンジャンケン」「ドロケイ」をして楽しく遊びました。



せーのっ！
ドンジャンケン



はじめは少し緊張した様子も見られましたが、すぐに仲良くなり、ヤギの触り方を教えてあげる様子や一緒に遊ぶ様子が見られました。終わりには、「あっという間に終わってしまった。また遊びたい。」「友達が増えて嬉しい。」との声を聞くことができました。

子どもたちの明るい笑顔の数だけ、新しい学校への希望が膨らんでいくように思います。今後も様々な活動を通じて子どもたちが交流を図れるよう両校で企画を考えていきます！！



新しい学校でも
一緒に遊ぼう！

新しい学校のスタートに向けた準備



昨年12月から統合準備委員会を立ち上げ、両校の教職員とPTAを中心に令和7年の統合に向けた準備を始めています。現在は『校章』『学用品』の検討を進めています。『校章』は学校に関わる皆さんが親しみをもってもらえるようなものを目指して作っていきます。



また、『通学帽』については、子どもたちが新しい帽子を手に取り喜ぶ姿を思い浮かべながら協議をしています。まだまだ準備は始まったばかりですが、統合校として素晴らしいスタートが切れるよう一步一步前進していきます。

合同会議で話し合っている内容や今後行われるその他の会議体での内容は、江戸川区のホームページで閲覧することができます。

